

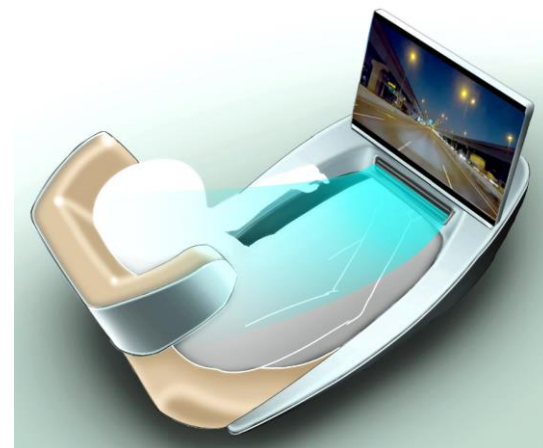
決算説明資料

2023年3月期 期末決算

2022/04～2023/03

TACHI-S CO.,LTD.

2023年5月26日



商 号 : 株式会社 タチエス
本 社 : 東京都青梅市末広町 1 - 3 - 1
設 立 : 1954年4月
資 本 金 : 90億40百万円
売 上 高 : 2,434億円 (2023年3月期 連結)
社 員 数 : 10,556名 (2023年3月期 連結)
株 式 : 東京証券取引所 プライム市場
事 業 内 容 : 自動車シート製造業

2023年3月期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

活動報告

※Transformative Value Evolution

連結・前期比

前期比

単位：億円
(億円未満切捨)

	2022/03	2023/03	増減額	増減率 (%)
売上高	2,064	2,434	369	17.9
営業利益	-42	13	55	—
経常利益	-35	19	55	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	-20	58	78	—

<23/03 決算概況>

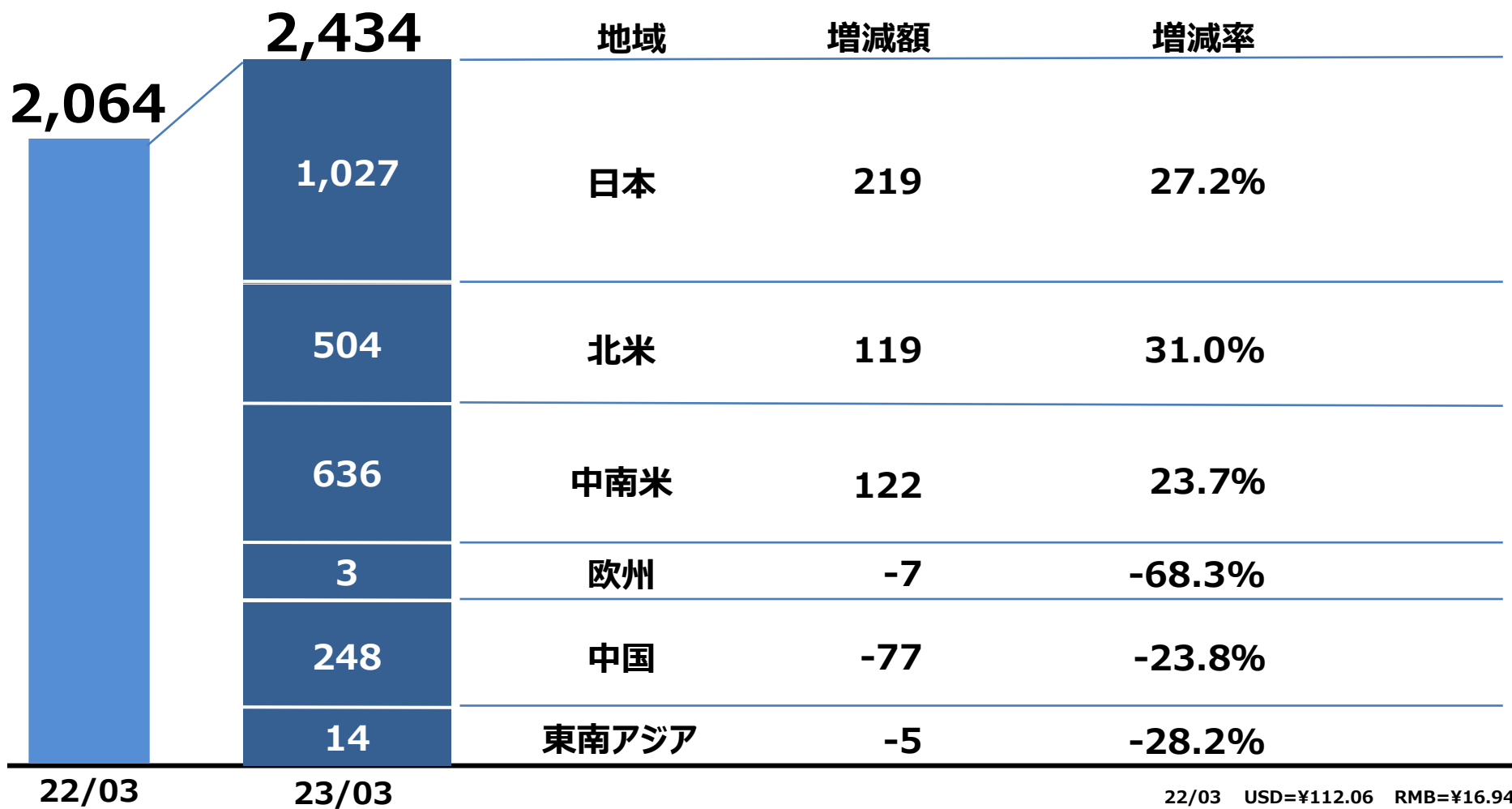
- ◆ 売上高は、中国市場の変化等により大きく販売減少があったものの、世界的な半導体供給不足が徐々に解消したことに加え、円安による為替影響により前年同期に対し増加しました。
- ◆ 営業損益及び経常損益は、得意先の減産影響や原材料価格の高騰の影響等があったものの、主に日本及び中南米での合理化の効果により増益となりました。
- ◆ 当期純損益は、上記に加え、賃貸用不動産を売却したことにより増益となりました。

業績変化の要因（連結）

前期比

売上高

単位：億円
(億円未満切捨)



業績変化の要因（連結）

前期比

単位：億円
(億円未満切捨)

営業利益

13

地域

増減額

7

日本

26

16

中南米

32

3

欧州

2

10

中国

-8

-20

北米

4

-3

東南アジア

-0

-42

22/03

23/03

親会社株主に帰属する 当期純利益

58

地域

増減額

51

日本

38

19

中南米

45

3

欧州

2

3

中国

-3

9

持分法適用会社

-4

-22

北米

-0

-6

東南アジア

-0

-20

22/03

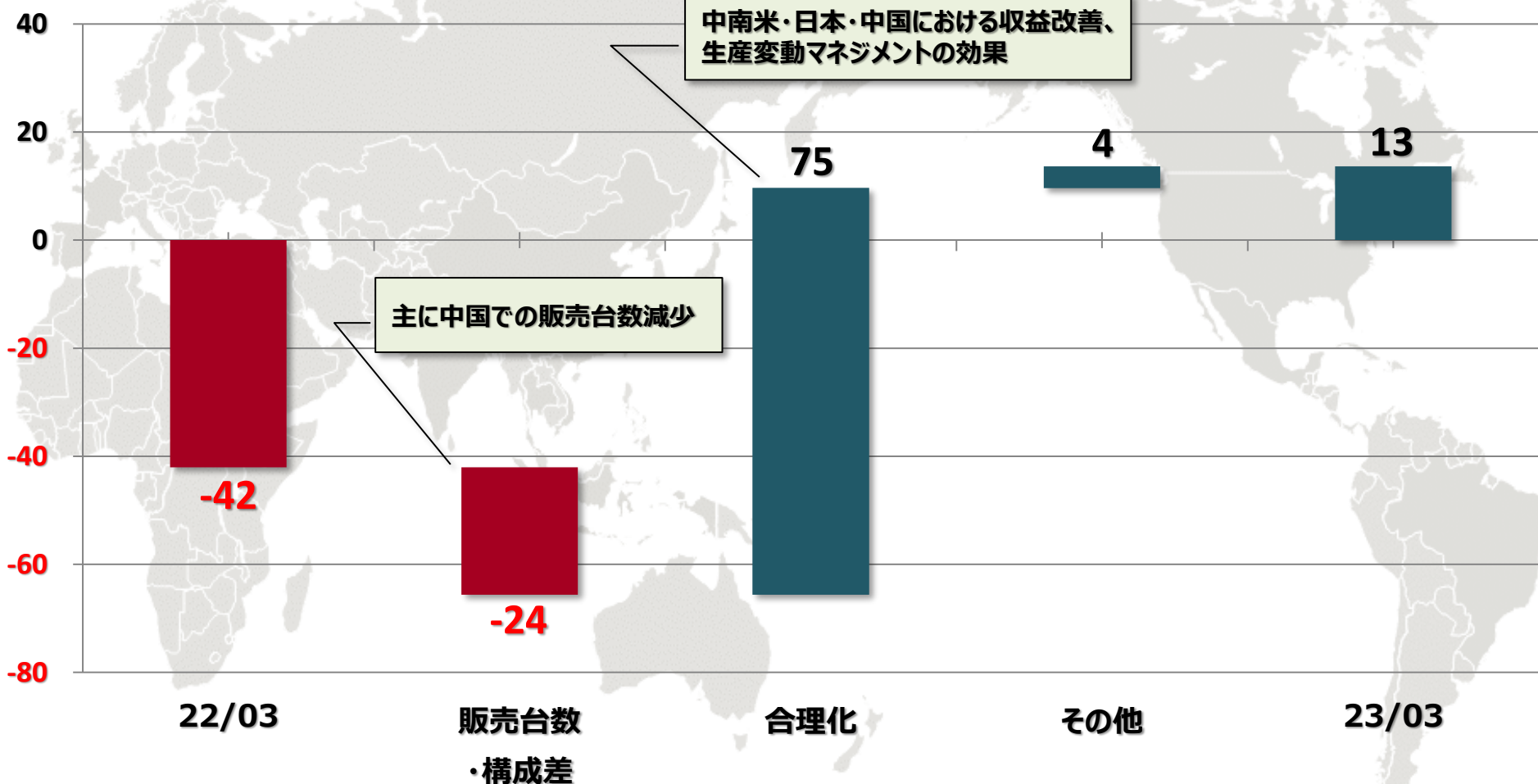
23/03

営業損益の山高要因分析（連結）

得意先減産・原材料価格高騰の影響を収益構造の改善等によって補い営業黒字化

前期比

単位：億円
(億円未満切捨て)



前期比

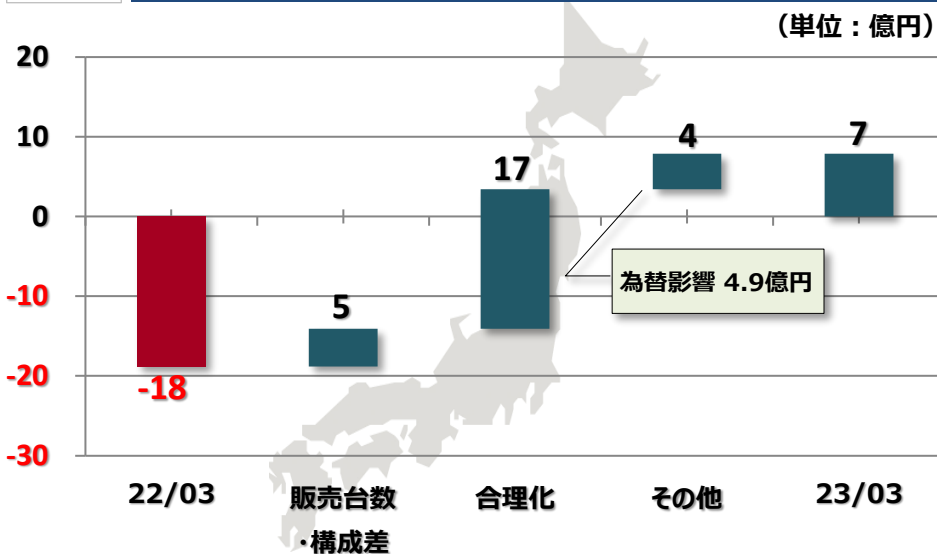
営業損益の山高要因分析

(連結・主要地域別)

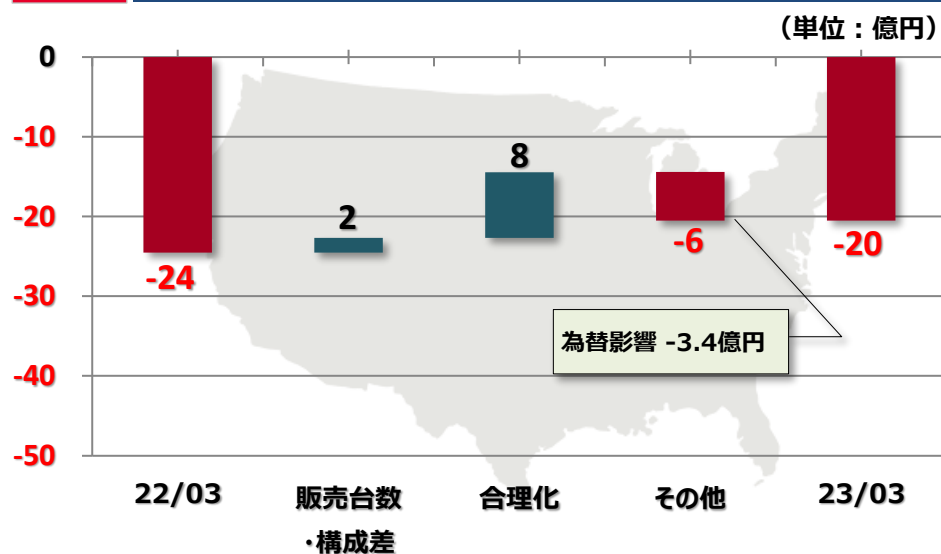
TACHI-S



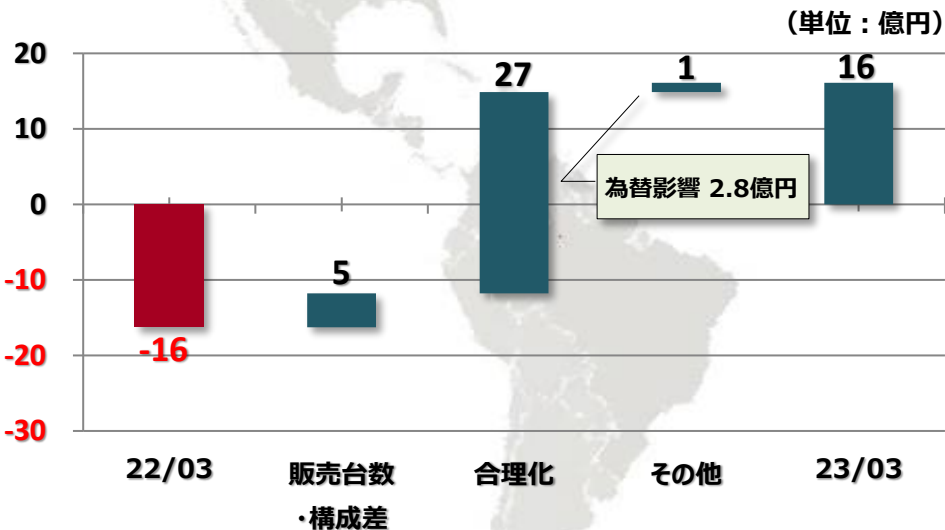
【日本】 合理化・輸出部品の為替影響により営業黒字化



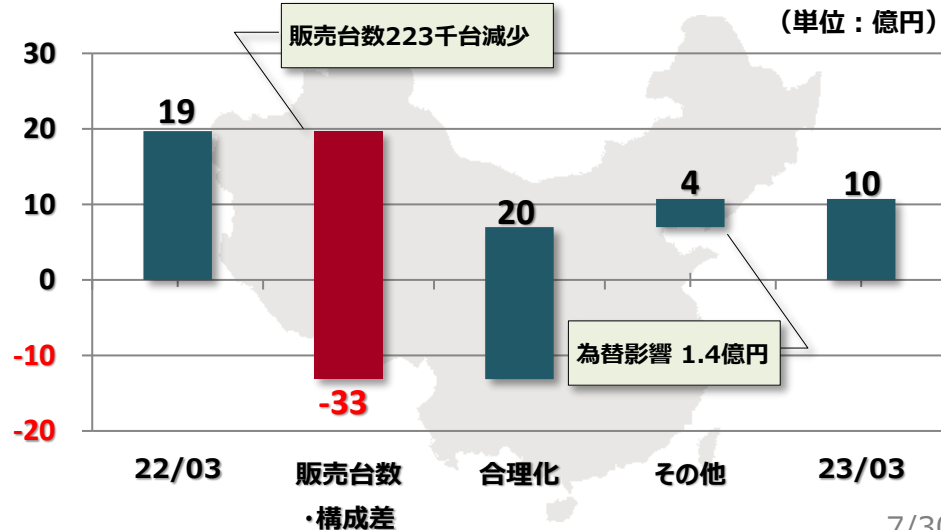
【北米】 合理化により営業損失を一部圧縮



【中南米】 新車効果・合理化により営業黒字化



【中国】 上海ロックダウンやモデル切替による販売台数減を合理化等によりリカバー



公表値比

単位：億円
(億円未満切捨)

	2023/03 公表値	2023/03 実績	増減額	増減率 (%)
売上高	2,480	2,434	-45	-1.8
営業利益	12	13	1	14.0
経常利益	20	19	-0	-1.3
親会社株主に帰属する 当期純利益	45	58	13	29.4

<23/03 決算概況>

- ◆ 売上高は、円安による為替換算影響があったものの、世界的な半導体供給不足等による生産調整の影響から当初想定した水準までの回復には至らず、計画に対し減少しました。
- ◆ 営業利益は、得意先の生産変動、原材料価格の高騰等の影響をグループを挙げての各種改善活動により補ったことで、ほぼ計画どおりの結果となりました。
- ◆ 経常利益は、急激な円安により為替差損が発生したものの、ほぼ計画どおりの結果となりました。
- ◆ 当期純利益につきましては、主に投資有価証券の売却を進めたことにより増益となりました。

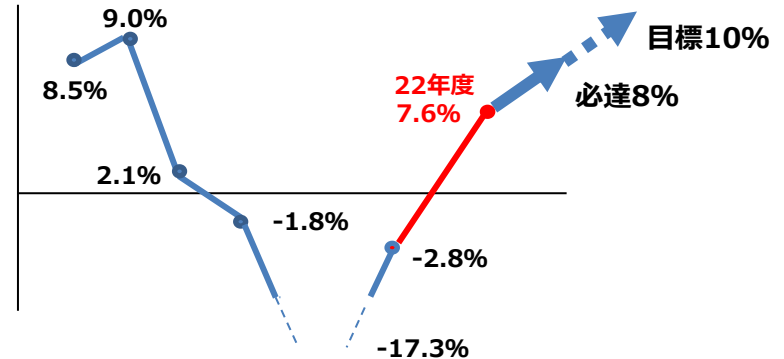
ROE 22年度実績 7.6%

- 得意先減産・原材料価格高騰の影響を収益構造の改善で挽回し、**営業黒字化を達成**
- **賃貸用不動産の売却を実施**
- 会社方針に則り**政策保有株式の一部売却を実施**
- 22年度配当は**方針通りDOE 3.5%で実行**

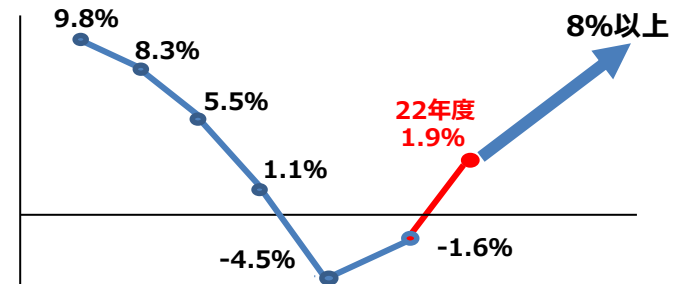
ROIC 22年度実績 1.9%

- 得意先減産・原材料価格高騰の影響を収益構造の改善で挽回し、**調整後営業利益 (=税引後営業利益+持分法投資利益) は19億円の黒字化を達成。**
- 投下資本において自己資本の増加により **D/Eレシオは21年度0.32倍→22年度0.31倍と微減**

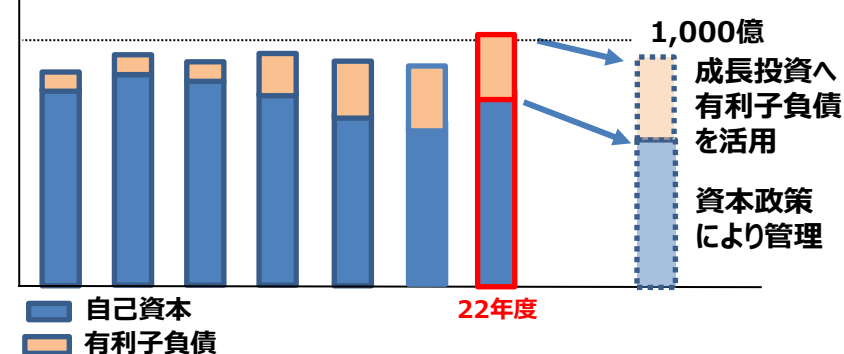
ROE推移と24年度目標値



ROIC推移と24年度目標値



投下資本の残高推移と24年度目標値



2023年3月期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

活動報告

※Transformative Value Evolution

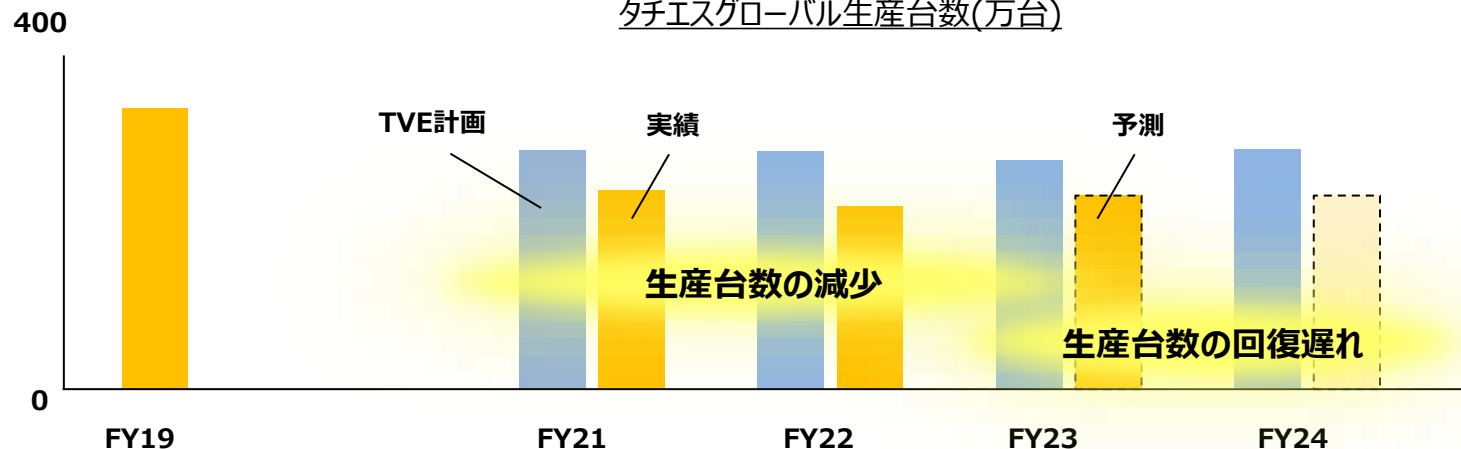
TVE策定時に想定していた事業環境から大きく変化。コロナ影響、半導体不足による生産台数の回復遅れ、インフレ、中国Regionでの生産台数減少による影響が起因

✓ コロナ影響、半導体不足による生産台数の回復遅れ

✓ インフレによるコスト高

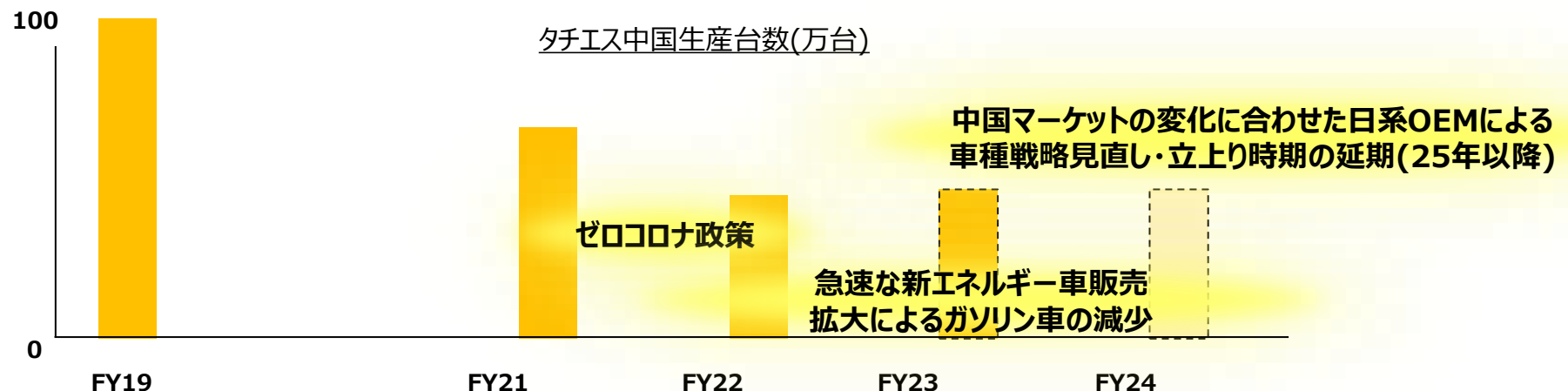
- ・原材料費
- ・物流費
- ・労務費

タチエスグローバル生産台数(万台)



✓ 中国Regionでの生産台数減少

タチエス中国生産台数(万台)



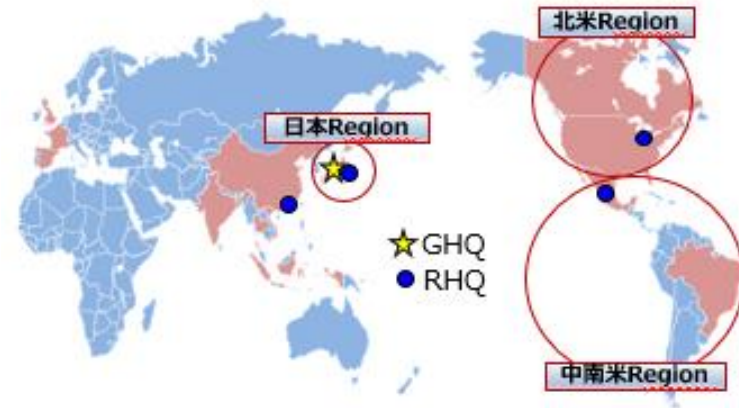
TVE収益改善状況

収益構造の改善、モノづくり強化によるコスト低減は計画通り推進

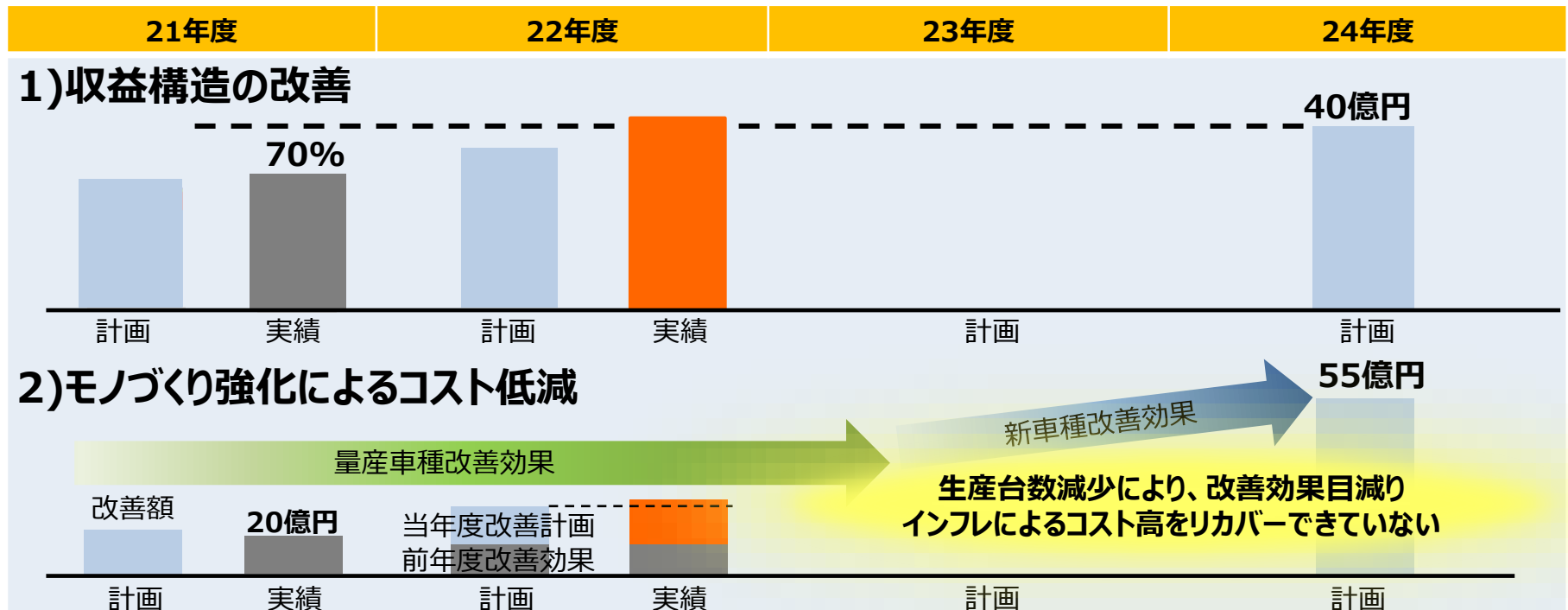
1)収益構造の改善 40億円

スリム化・効率化を日本、北米、中南米で実行

- ・工場/事業所の再編
- ・固定費の削減
- ・物流効率化
- ・Regionにおける機能最適化



2)モノづくり強化によるコスト低減 55億円



収益構造の改善～日本～

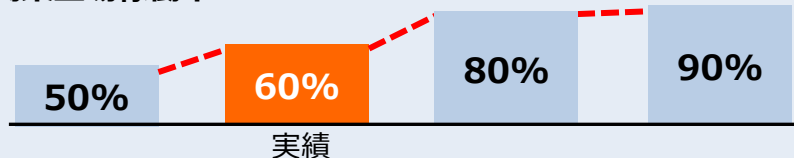
工場再編は計画通り推進。物流効率化は1年前倒しで達成見込み

日本：工場/事業所再編

21年度	22年度	23年度	24年度
------	------	------	------

狙い

関東工場稼働率



活動

JIT工場拠点数・・・計画通り推進中



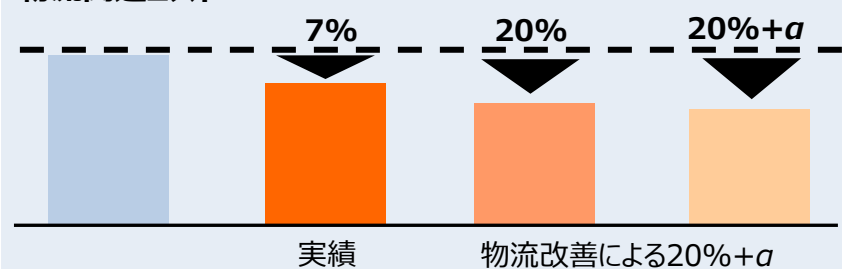
- ・22年12月 平塚工場を閉鎖
- ・生産集約による稼働率向上

日本：物流効率化

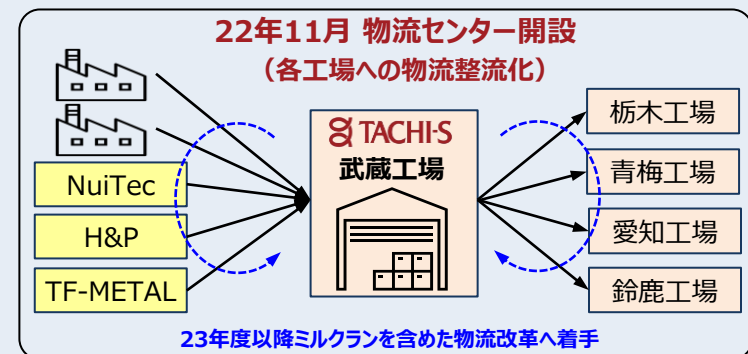
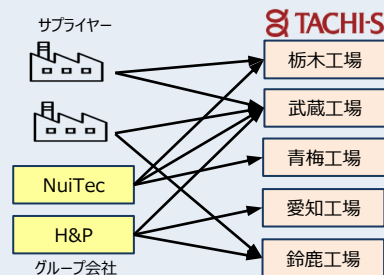
21年度	22年度	23年度	24年度
------	------	------	------

狙い

物流関連コスト



活動



収益構造の改善～北米・中南米～

開発機能統合、提案活動強化、管理機能合理化を前倒して推進

北米・中南米：機能最適化

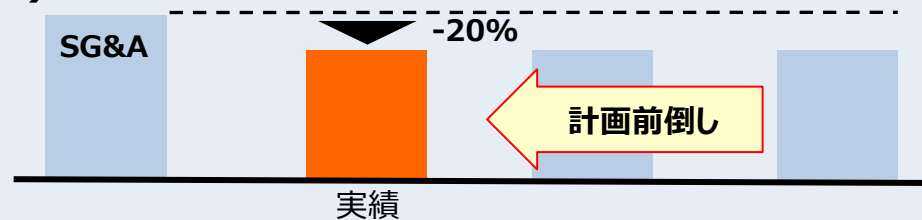
21年度	22年度	23年度	24年度
------	------	------	------

狙い

1)開発機能統合による効率化 ビジネス拡大に向けた提案活動強化



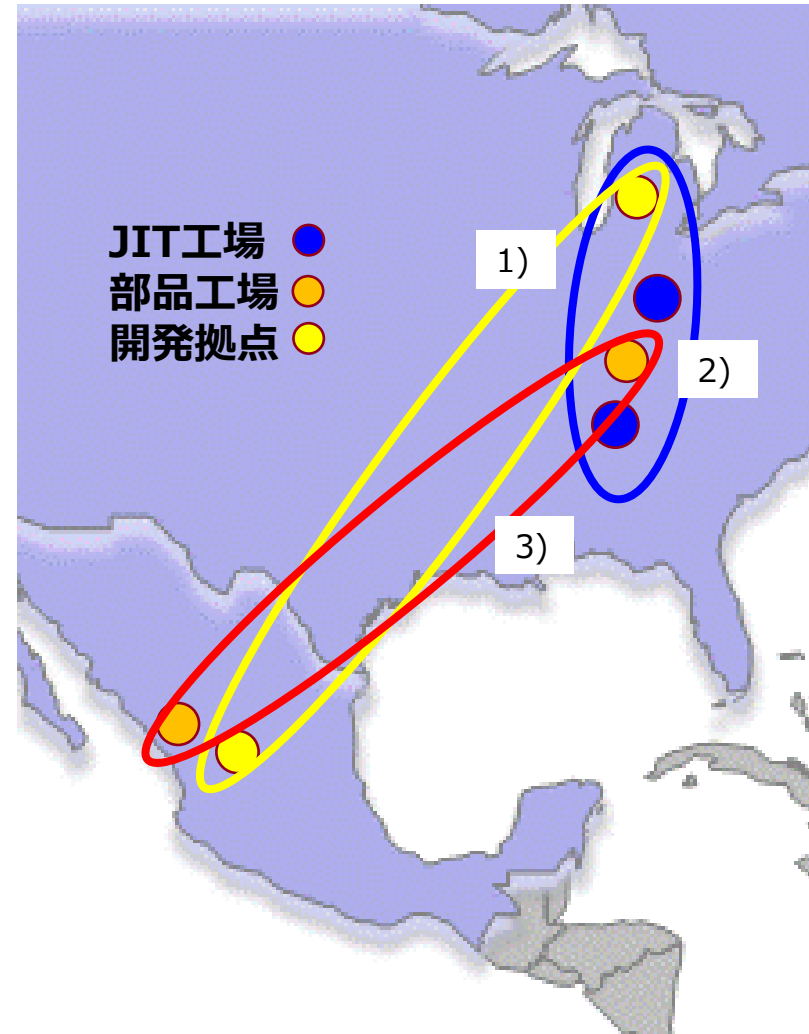
2)管理機能合理化



3)フレーム/コンポーネント部品の工順最適化

活動

- 1)北米現行車種開発の中南米開発拠点への移管を完了。提案活動体制を強化し顧客8社へ提案
- 2)各拠点で管理機能合理化

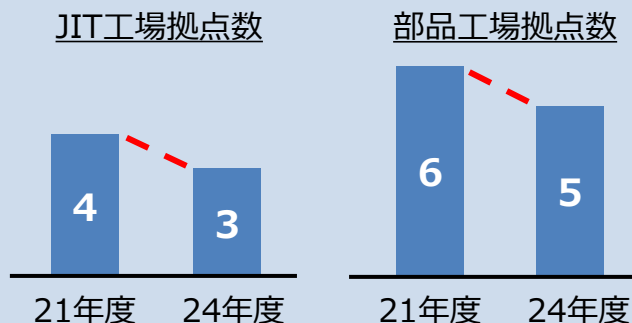


収益構造の改善～中南米～

工場再編、固定費削減、物流費低減を計画通り実行中

中南米：工場再編、固定費削減、物流効率化

・工場再編



21年度実績

- ・JIT1工場閉鎖
- ・部品1工場をJIT工場へ統合完了

・固定費削減

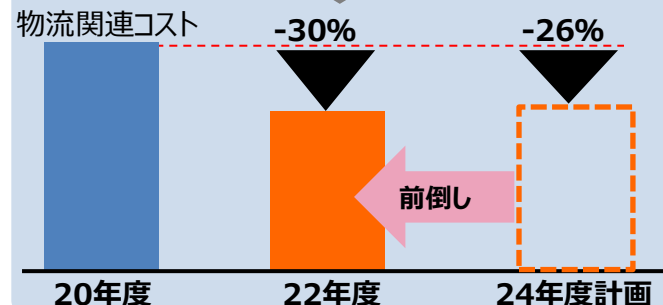
- ・組織の見直しにより、post数を17%削減
- ・Headcountの最適化により16%削減

22年度実績

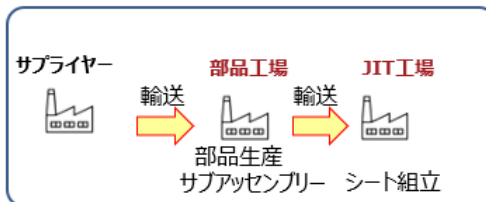
- ・post数を20%削減
- ・Headcount(人員数)26%削減

・物流効率化

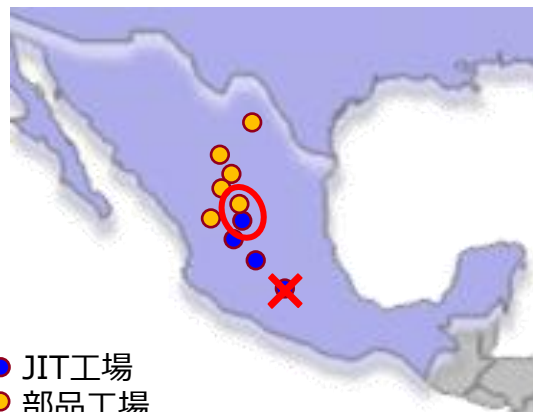
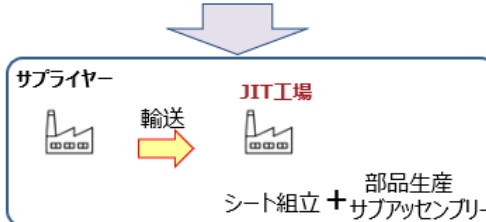
- ・ミルクラン(巡回集荷)による輸送効率UP
- ・輸送時部品圧縮による積載効率UP
- ・トラックサイズの適正化による積載効率UP



＜部品工場をJIT工場に統合＞



部品工場をJIT工場に統合し効率化



● JIT工場
● 部品工場

収益改善に加えモノづくり競争力を付け、ビジネス拡大を狙っていく

2)モノづくり強化によるコスト低減

活動
(事例)

・機構、電装部品の現地化

共通フレームに搭載されているコア部品である機構部品、電装部品の現地化推進と、軽量廉価な新型投入

マニュアル
スライド



⇒中南米での
量産準備開始

マニュアル
リクライナ



⇒中国品での試作評価完

新パワー
スライド



新パワー
モーター

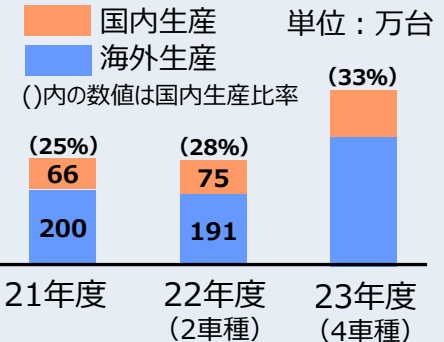


新パワー
リクライナ



・購入部品合理化/物流改善

海外生産品（トリムカバー）の生産拠点再検討



・設備投資低減/生産性向上



溶接設備のコンパクト化



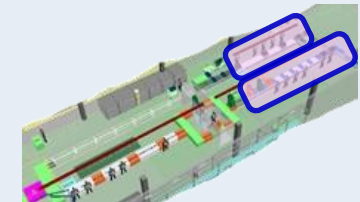
治具パレットの構造
合理化、軽量化

・工程改善/品質改善

高効率工程の設計、施工

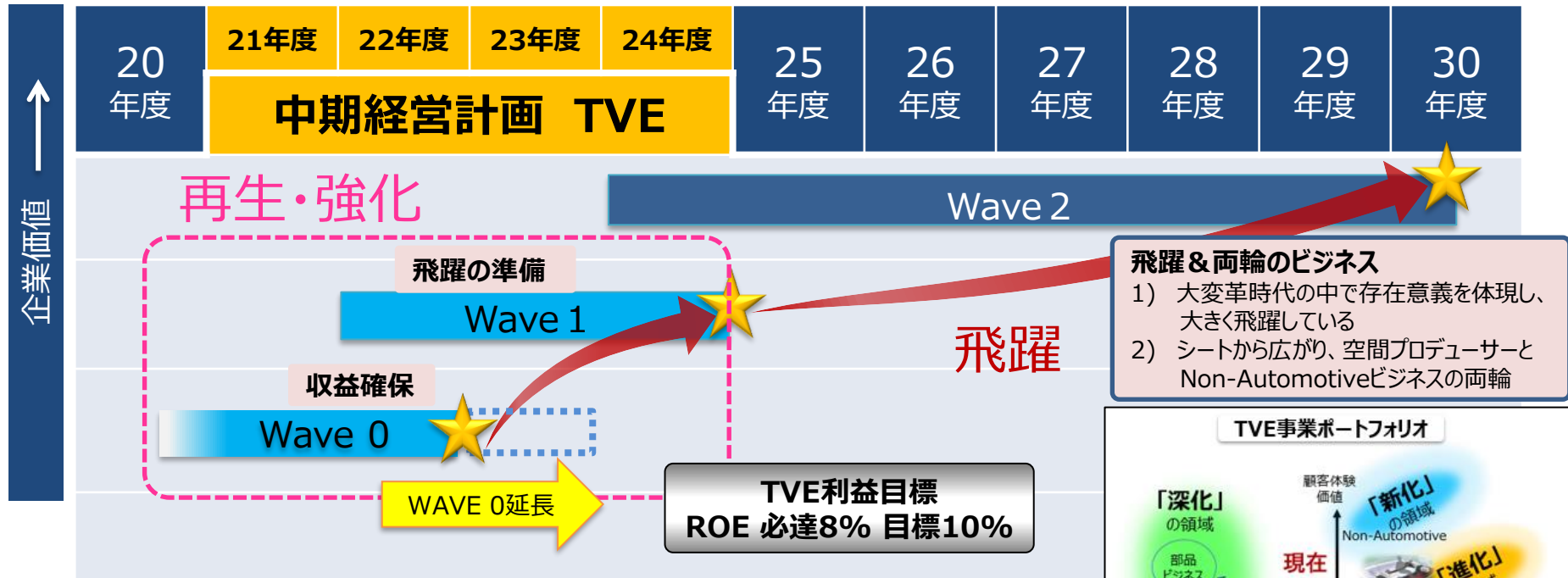


生産量の変動に柔軟に対応出
来る生産ライン設計
⇒設備導入開始



組立工数を徹底的に減らした
工程設計・省スペース化
⇒設備導入開始

TVE目標達成に向けて



Wave0

収益確保、存在意義が活動の中心 21年度-22年度

- 1) 収益構造の改善
- 2) 存在意義の定着化

⇒TVE策定時からの事業環境の大きな変化を受け、Wave0を延長することで、事業戦略のあり方や収益構造を柔軟かつ多角的に再検討
但し、TVE利益目標である2024年度「ROE 必達8%/目標10%」は不変

Wave1

飛躍の準備 22年度-24年度

- 1) 利益が確保できる企業体制づくりの構築
- 2) 空間プロデューサーとしての準備、Non-Automotiveビジネスの開始

変更なし

Wave2

飛躍&両輪のビジネス 24年度-30年度

- 1) 大変革時代の中で存在意義を体現し、大きく飛躍している
- 2) シートから広がり、空間プロデューサーとNon-Automotiveビジネスの両輪

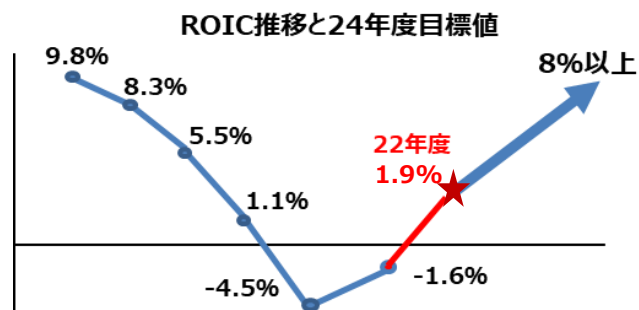
変更なし

ROE 8%達成に向けて

収益構造改革に取り組んでいるものの、前述の事業環境変化に対応するため、追加の収益改善に取り組む

■ 背景

- 22年度ROE実績は7.6%であったが、賃貸用不動産、政策保有株式の一部売却の効果が大きい。
- 22年度営業利益は黒字化できたものの、ROICは1.9%であり、目標8%以上にはGAPがある。
- TVE当初から大きく変化した事業環境においてもROE8%達成に向け、ROICのGAP解消が必要。
- 個々の事業の将来の収益性を確認した結果、一部事業においてTVEで計画している収益達成が困難になっている。



- TVEで本来狙う持続的に利益を生み出せる強固な収益基盤の確立が必要となっている。

■ 現TVE計画に追加する収益改善の方向性

1. 不採算事業の収益改善
2. 限界利益の向上 - 材料費、物流費の低減
3. 固定費の最適化

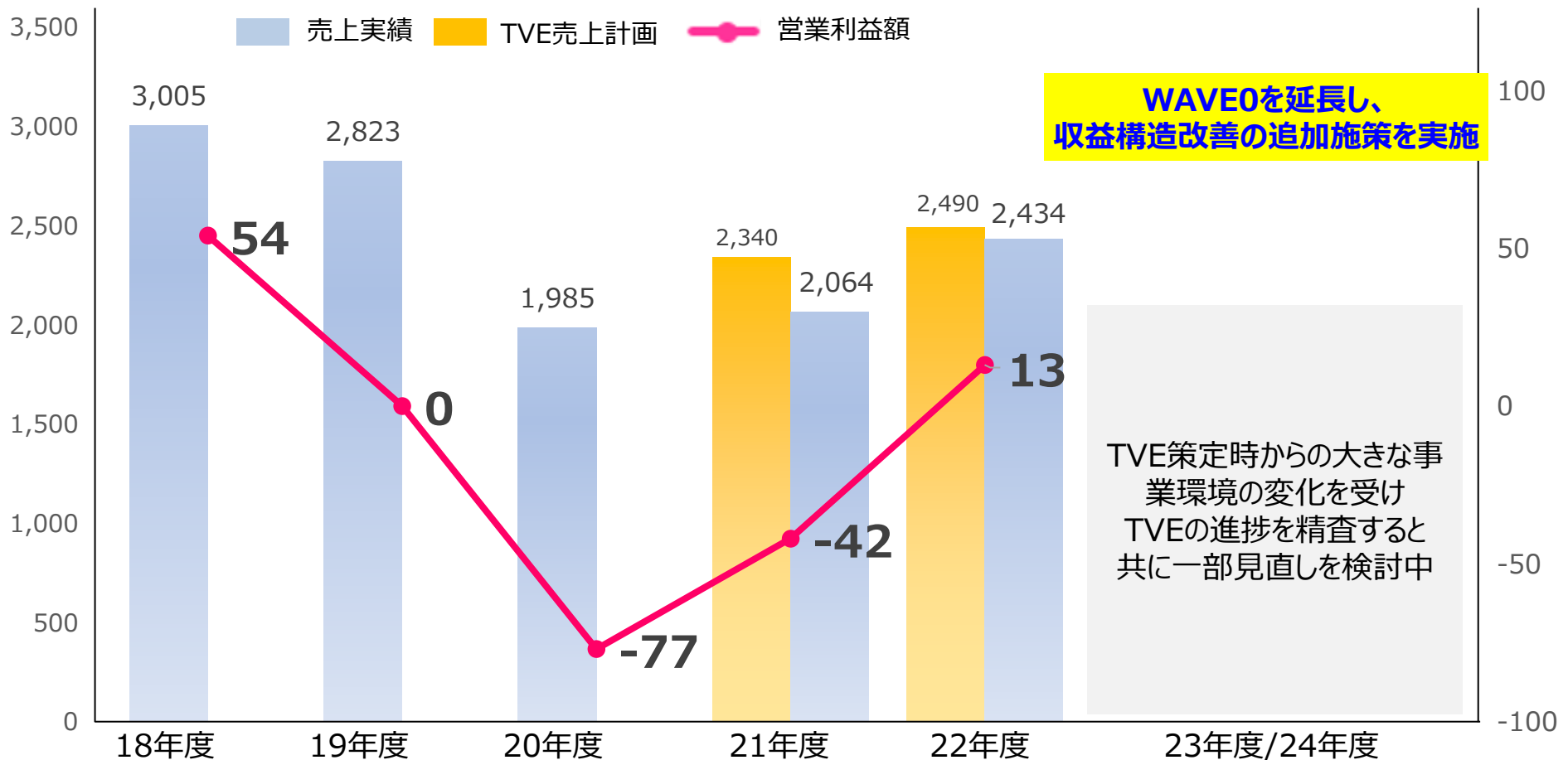
TVE 収益改善目標

21～22年度：TVE収益改善活動により収益は回復

F23以降：収益構造改善の追加施策により収益基盤確立を確実なものとする

売上高(億円)

営業利益(億円)



※21年度以降は新収益認識基準売上

TVE収益改善活動
1)収益構造の改善
2)モノづくり強化によるコスト低減

2023年3月期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

活動報告

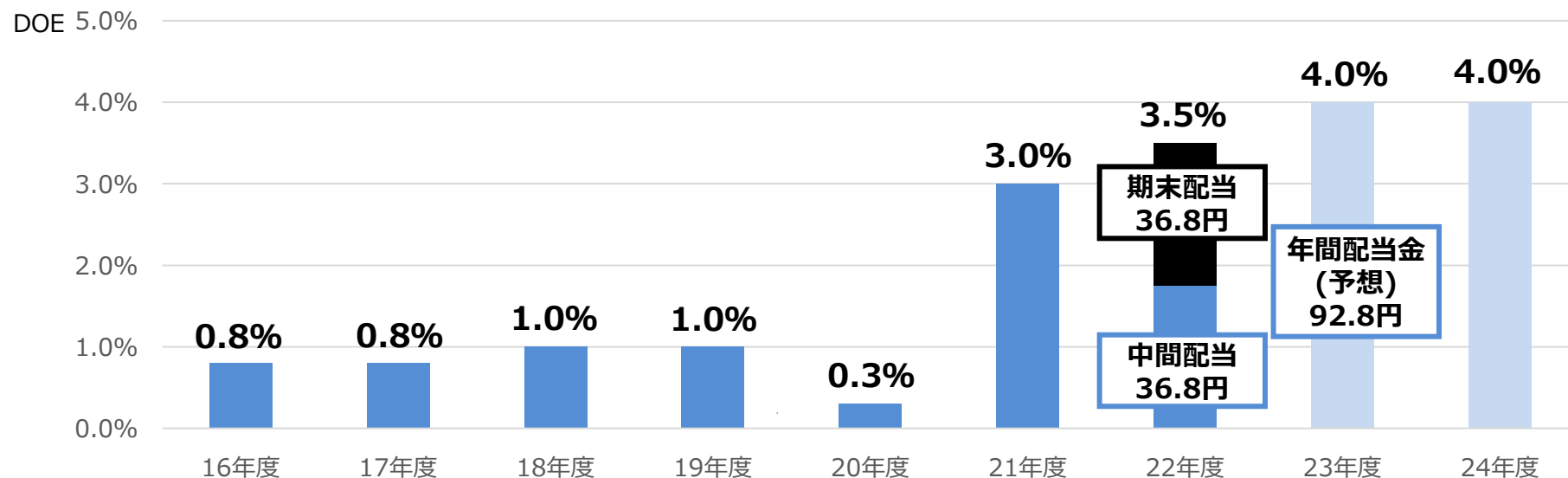
※Transformative Value Evolution

21年度～24年度 DOE* 3～4%。22年度DOE 3.5%(73.6円/株)

*Dividend on Equity Ratio (連結自己資本配当率)

- TVEで掲げるROE 8 %を達成すべく、主たる配当の財務指標としてDOEを採用
- キャッシュフロー、中長期的に健全な財務基盤の維持などを総合的に勘案し、24年度にDOE4%を目指すこととし、積極的な株主還元を実施

過去6カ年のDOE推移と21年度～24年度目標値



24年度の経営目標であるROE8%必達の変更はしていないことから、TVE指標であるDOE4%を維持することとし、23年度の1株当たりの年間配当金予想を92.8円とする

2023年3月期の実績

中期経営計画(TVE※)の進捗

株主還元

活動報告

※Transformative Value Evolution

コモディティ毎の技術戦略実行により深化

狙い コモディティ毎の技術戦略実行によるリーンなモノづくりを目指す
(フレーム、機構、トリムカバー、ウレタンPAD、シート組立て)

予測技術向上

IoT

効率的な生産工程

自動化

軽量化

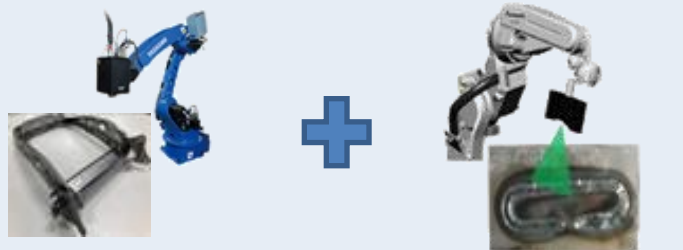
原価低減

内製化

活動
(事例)

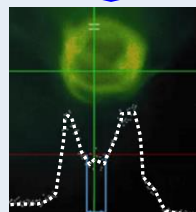
レーザー溶接自動検査

・効率的な生産工程:インライン化による効率化



溶接工程

検査工程(全数)



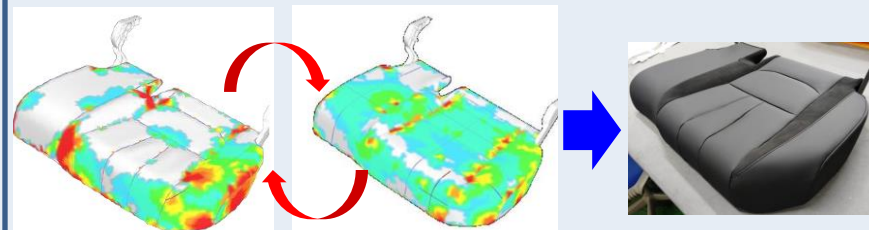
溶接中の
光の幅を測定

インライン検査

⇒中南米での量産準備開始

トリムカバー技術開発

・予測技術:しわシミュレーションによる開発効率化

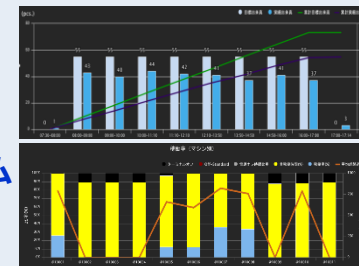


デジタル型紙としわシミュレーションを用い、バーチャルチューニングを3回実施し20%以上の開発効率化達成

・IoT:工程IoTによる効率的な課題解決



リアルタイム
で可視化



縫製工程IoT化によるリアルタイムでの作業のデータ化開始

新たな移動空間価値創出を具現化、その達成に向けたシステム制御技術を開発中

21年度

22年度

23年度

24年度

25年度～

狙い

- ・新たな移動空間価値(シートを中心とした空間価値)の創出
- ・移動空間価値を具現化するシステム制御技術

 +
センシング技術

 +
ECU

 +
動作技術

空間プロデューサー



活動

統合電子制御ユニット
(統合ECU)

- 試作ECU ● パワーシートECU
同等寸法
● 素子数60%削減



デモ機 開発完

機能

- シートポジションメモリ付きパワーシートECU
- ランバーサポート
- ベンチレーション制御
- ヒーター制御

オールインワンシートコンセプト

試作モックアップシートで車室内体験価値を検証

- 車の中ならではの価値を高める
⇒健康改善/リラックスしながら景色を楽しむ



- 車のネガティブを解消
⇒前後座席で顔を見てゲーム



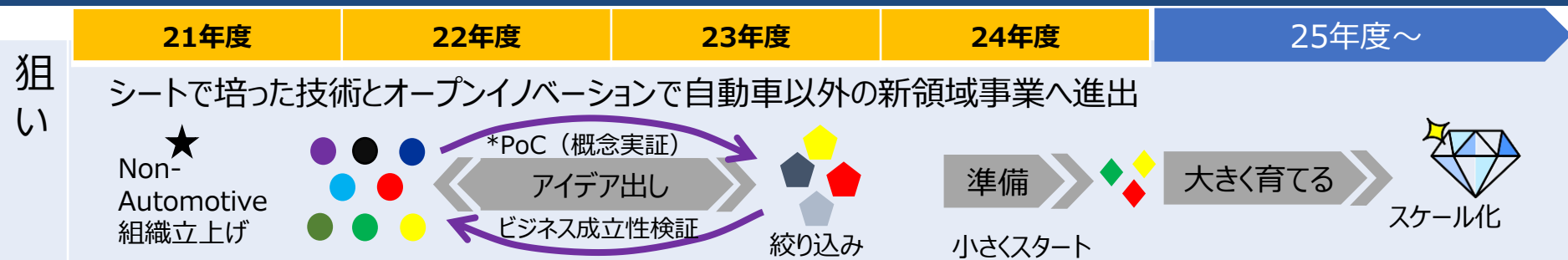
- 家でできることを可能にする
⇒食事をしながらWEB会議



- 車と一緒にできる新しいこと
⇒座面変化による体幹強化



身体的・精神的・社会的に幸福な生き方を応援する企業を目指す



活動

出てきたアイデアの粒

- 免許返納者への新たな移動価値
- “座る”心地よさと癒し空間の追求
- 新しい働き方の提案、メタバース領域での提案
- エコで省エネな個人に向けた暖房提案

オフィスで働く冷えに苦しんでいる女性活躍応援

- 日本人女性全体の6割が冷え性
- オフィスでの防寒対策は人目が気になる…など

🏠 **自社アンケートで一番多かった「足の冷え」に着目！**

オフィスで人目を気にせず、簡単に適温に調節可能な暖房の原理試作品を製作

💡 **タチエス『ヒーター』『縫製』『ウレタン』技術を活用！**

■ 新事業領域において、様々なシートの技術が強みとなる



3つのシンカ～土台の構築、DX～

DXに向けて業務棚卸から既存システム活用、不足システムの導入によりデータで繋がる状態にする

21年度

22年度

23年度

24年度

狙い

既存業務の棚卸・既存システムフル活用
ITリテラシー向上活動

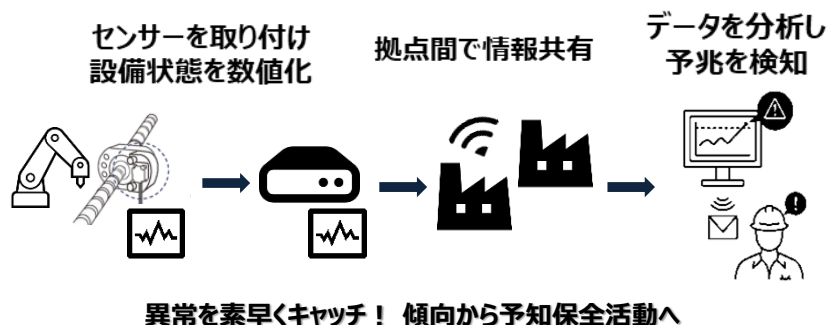
既存システムの進化
不足システムの導入

デジタルプロセス
への変革

DXの基盤構築(デジタイゼーション→デジタル化)
『データで繋がる』

活動(事例)

① 予知保全に向けた設備データ収集

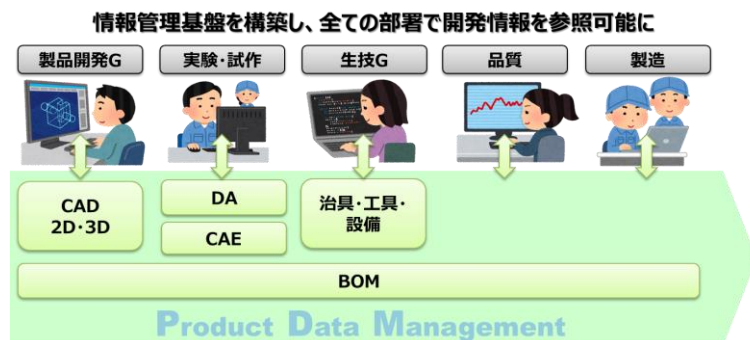


② グループ会社間で資源や情報の一元管理

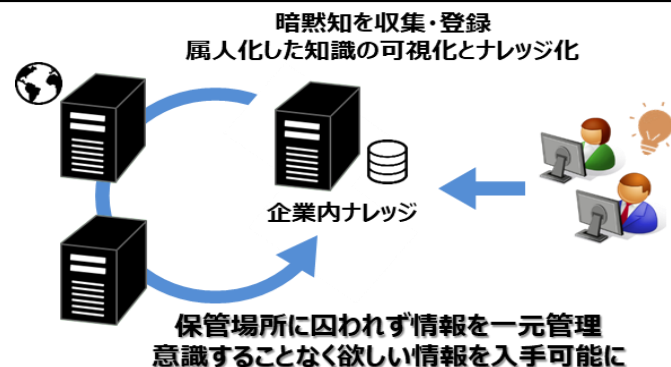
設備点検の業務進捗や、作業内容、設備停止の時間
さらに予備品管理など保全費用をグラフ化



③ 新PDM活用による開発情報の共有



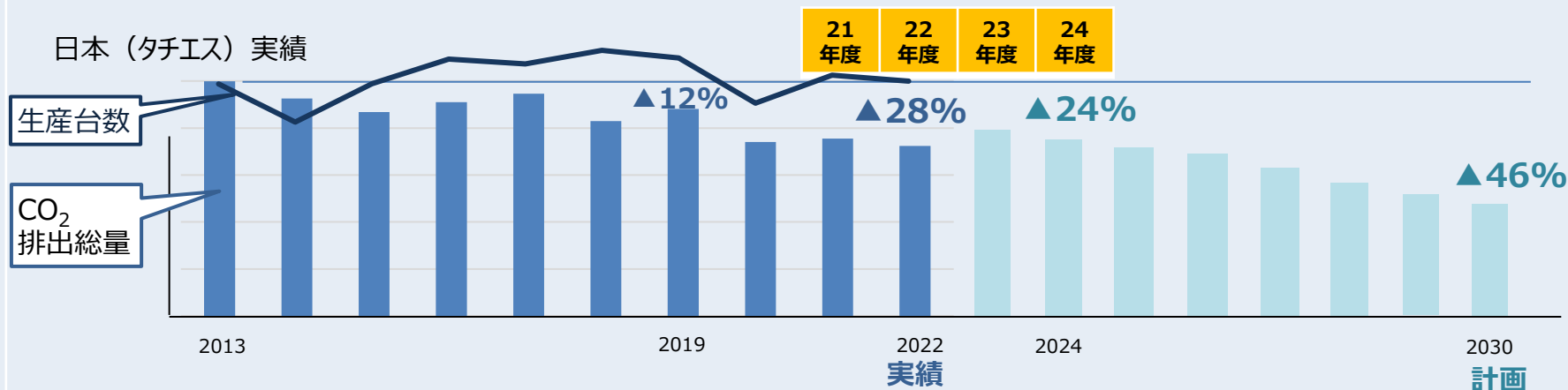
④ 社内情報の可視化によるナレッジ活用



グループ海外拠点のCO₂削減目標を設定 TCFD提言に基づく情報開示を実施

狙い E:環境 カーボンニュートラル

2030年度CO₂削減目標 ■海外：2019年度比▲43%
■日本：2013年度比▲46%



活動

■太陽光発電による再生可能エネルギー導入

鈴鹿工場

愛知工場



2023年2月末より
CO₂ ▲130t/年

武蔵工場（工機棟）



2023年6月予定
CO₂ ▲45t/年

引用元：Google社「Google Earth」 パネルイメージを追加

引用元：Google社「Google Earth」 パネルイメージを追加

■TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）情報開示

’22年5月にTCFD提言に賛同を表明

’23年4月にホームページにて情報開示 <https://www.tachi-s.co.jp/csr/tcf.html>

人権・多様性を尊重、活かす仕組みづくり

狙い

S:社会 人権デューディリジェンス・女性活躍促進・ダイバーシティ

■ 人権デューディリジェンス

人権方針策定

人権DD策定

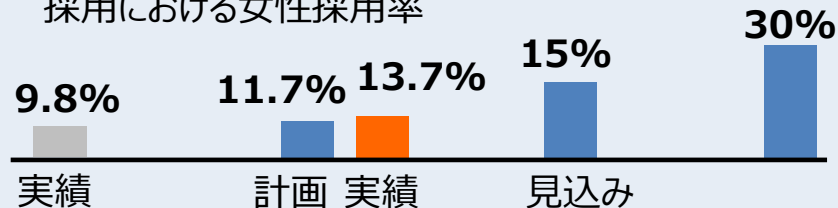
実施

タチエスグループ人権方針

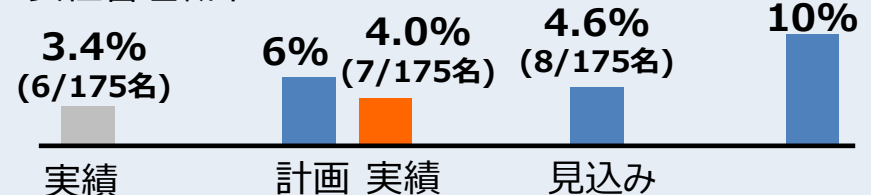
- ✓ 基本的な考え方
- ✓ 適応範囲
- ✓ 人権尊重責務の実行
- ✓ 重点項目

■ 女性活躍促進にむけた行動計画（国内）

採用における女性採用率



女性管理職率



■ ダイバーシティの取り組み（多様性への対応）

活動

■ 人権デューディリジェンス

・グループ人権リスクの洗い出し、タチエスの存在意義に沿った重点項目を策定

- ✓ ステークホルダーの豊かな生活と健康の追求
- ✓ 人権に配慮した安心・安全な商品・サービスの提供

■ 女性活躍促進にむけた行動計画（国内）

・不妊治療休暇、産前・産后面談制度を導入し、社員の多様な働き方を支え、安心して就業できる環境の実現

■ ダイバーシティの取り組み（多様性への対応）

・2030年の女性社内役員登用に向け、主なリージョンの候補者を選出。各リージョンの育成プランを策定。目標達成に向けて進捗フォローをしていく。

ガバナンス上の課題への対応

CG報告書Explain 5項目

原則・ 補充原則	項目	対応
1-4	政策保有株式	● 独立系自動車部品メーカーとして今後も持続的に成長していくためには、様々なステークホルダーとの協力関係が不可欠 政策保有株式については、事業のために必要と考えるものは合理的な範囲で保有を継続する一方で、事業の新化や進化に合わせて縮減を含めて保有内容を変更する ● ROE目標10%（FY24）を鑑み資産効率性を絶えず意識し、連結純資産の10%未満になるよう管理する
Comply予定		【23年6月定時株主総会以降 Comply予定 ※】
4-10①	指名・報酬等に関する独立社外取締役の関与・助言	● 人事報酬委員会メンバー5名のうち3名を独立社外取締役に変更 ● 人事報酬委員会委員長を社外取締役に変更予定（本年6月開催予定の定時株主総会後の取締役会にて正式に決定）
Comply予定		【23年6月定時株主総会以降 Comply予定 ※】
4-11	取締役会・監査役会の実効性確保のための前提条件	● 第三者が関与した取締役会の実効性評価を実施し、取締役会で結果と課題を報告。順次改善を実施中 ● 女性役員は現在不在だが、女性管理職の拡大他、女性が一層活躍できる職場環境の実現に向け、取り組みを強化・推進中 ● 女性取締役候補1名の選任を本年6月開催予定の定時株主総会に提案予定

※ 本年定時株主総会後に提出するコーポレート・ガバナンス報告書にComplyとして記載予定

ガバナンス上の課題への対応

CG報告書Explain 5項目

原則・ 補充原則	項目	対応
Comply予定		【23年6月定時株主総会以降 Comply予定 ※】
2-3①	サステナビリティを巡る課題への積極的・能動的な対応	➤ 取締役会でのサステナビリティへの取組みの基本方針策定 ● 「ESGの考え方」を策定しホームページで開示（22年10月） ➤ サステナビリティの課題対応とその取組み ● ESG推進室を新設し、ESG活動を推進（22年4月） ● TCFD提言への賛同を表明（22年5月） ● ESG推進会議において活動方針を承認。四半期ごとに進捗フォロー 環境領域、社会性領域、ガバナンス領域、人財活用領域 ● ESG推進会議の活動内容、リスクマネジメント委員会の活動内容を 取締役会へ報告、取締役会での議論を実施 ● 気候変動シナリオから当社の事業に与えるリスクと機会を分析し、 ホームページで開示（23年4月）
Comply予定		
4-2②	取締役会によるサステナビリティへの取組み基本方針の策定	

※ 本年定時株主総会後に提出するコーポレート・ガバナンス報告書にComplyとして記載予定

“座る”を追求し人と地球を支える



Global Seat System Creator

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来に関する見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、不確実性やリスクを含んでおります。したがって、実際の結果は様々な要因によって見通しと異なる可能性があります。ご了承ください。

Appendix

22年度下期 トピックス

事業・経営

●	2022年12月20日に昭島市から青梅市への本店移転が完了	ニュースリリースへ
●	「社外役員の独立性判断基準」を改定	ニュースリリースへ

受賞

	2022年度 最優秀サプライヤー賞を受賞【武漢東風泰極愛思延鋒汽車座椅有限公司】	ニュースリリースへ
	2022年度 東風日産ベスト品質パフォーマンス賞を受賞【襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司】	ニュースリリースへ
	2022年度 ホンダサプライヤー賞を5年連続受賞【SETEX Automotive Mexico】	ニュースリリースへ
●	本田技研工業株式会社より優良感謝賞「デリバリー賞」を受賞	ニュースリリースへ
●	日産車体より品質優秀賞を受賞	ニュースリリースへ

技術

●	自動車シート制御用の新規統合電子制御ユニット(ECU)の試作機を完成	ニュースリリースへ
---	------------------------------------	---------------------------

ESG

●	TCFD 情報を公開	HP ESG活動ページへ
●	産業廃棄物を肥料として再利用する取り組みを実施【株式会社TF-METAL】	ニュースリリースへ
●	秋田県横手市に「医療用エプロン」を寄贈【株式会社Nui Tec Corporation】	ニュースリリースへ
●	柴工業団地協議会 天平の丘公園の清掃を実施【栃木工場】	—
●	安城市 防犯協会 企業防犯パトロールを実施【愛知工場】	Appendixへ
●	高校生インターンシップの受け入れ【鈴鹿工場】	—
●	工場周辺清掃の実施【タチエス各事業所、各工場】	—
	食品・日常用品をチャリティ団体に寄付、クリスマスプレゼントをチャリティ団体に寄付【TACHI-S Engineering U.S.A., Inc.、TACHI-S Automotive Seating U.S.A., LLC、TF-METAL U.S.A., LLC】	Appendixへ
	Walton市の道路清掃を実施【TF-METAL U.S.A., LLC】	Appendixへ
	障がい者施設への寄付を実施【TACHI-S Mexico】	Appendixへ
	幼稚園、小学校へ絵本を寄付【襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司】	Appendixへ
	シェアサイクルステーション清掃及び自転車メンテナンスを実施【浙江泰極信汽車部件有限公司】	Appendixへ

22年度下期 トピックス



安城市 防犯協会 企業防犯パトロール



タチエス愛知工場



クリスマスプレゼントや食品、日常 用品をチャリティ団体に寄付



TACHI-S Engineering U.S.A., Inc.
TACHI-S Automotive Seating U.S.A., LLC
TF-METAL U.S.A., LLC



Walton市の道路清掃



TF-METAL U.S.A., LLC



障がい者施設への寄付

Gracias a tu apoyo seguimos cambiando vidas...

Este año logramos recaudar la suma de:

\$552,418.00

Los cuales son destinados para tratamiento de niños con discapacidad, cáncer y autismo en Aguascalientes.

Teletón Fundación

TACHI-S Mexico



幼稚園、小学校へ絵本を寄付



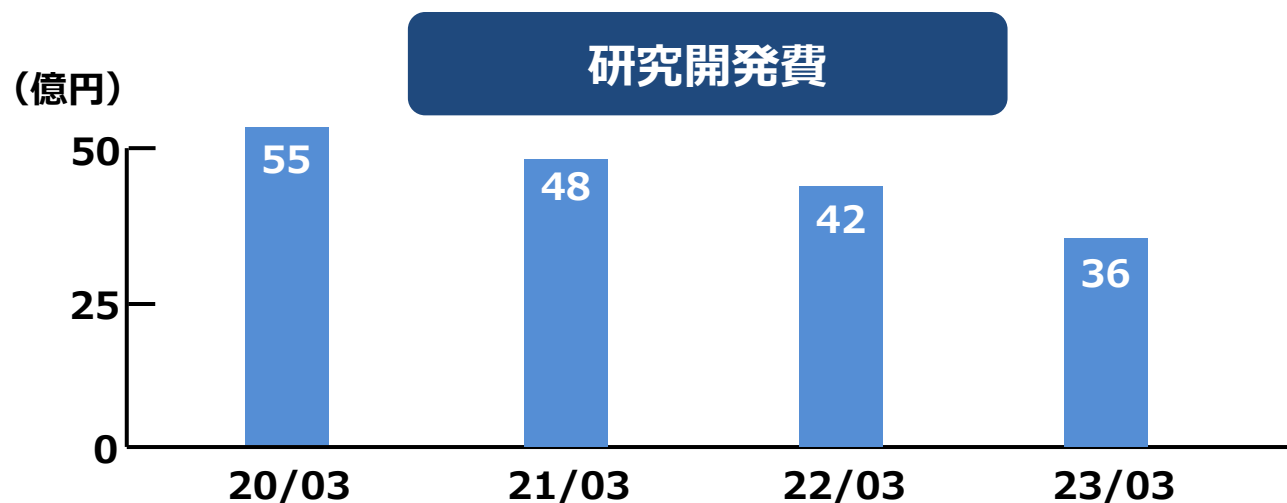
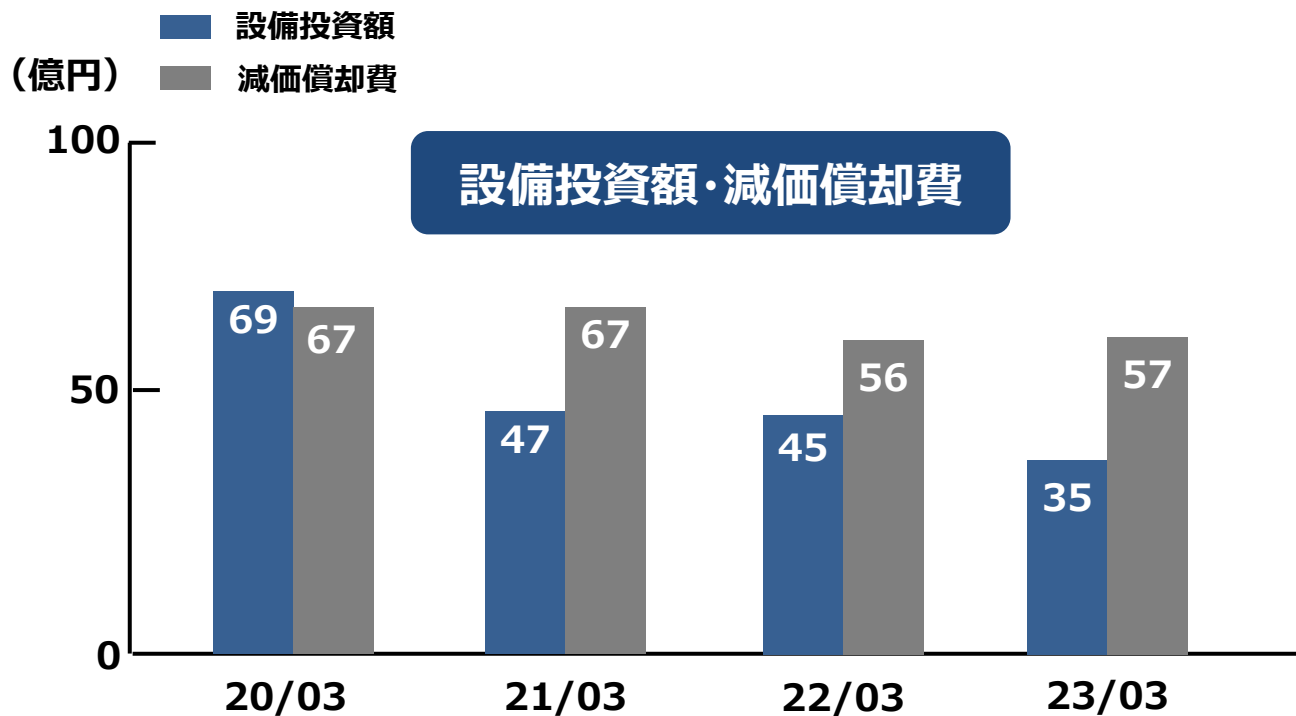
襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司



シェアサイクルステーション清掃 及び自転車メンテナンス



浙江泰極信汽車部件有限公司



22年度 新規・マイナーモデルチェンジ立ち上げ車種

	2022年										2023年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
Japan	X-TRAIL			DUTRO Z EV			ZR-V						
			SKYLINE (M)	N-WGN (M)			OUTLANDER (M)		ECLIPSE CROSS (M)		GT-R (M)		
			FREED (M)			N-ONE (M)			Patrol (M)				
Mexico		HR-V			高級SUV (M)			VERSA (M)		SENTRA (M)			
Americas			INTEGRA			MAXIMA (M)				ACCORD			
China			ARIYA			XR-V					HR-V		

●NISSAN ●HONDA/ACURA ●MITSUBISHI ●TOYOTA/HINO ●OTHER

(M) : マイナーチェンジ Model Year

HONDA 向け HR-V/ZR-V 用シート



2022年4月

SETEX
Automotive Mexico

2022年 9月

タチエス
武蔵工場

2023年 3月

武漢東風泰極愛思
延鋒汽車座椅有限公司

為替の推移

(単位：円)

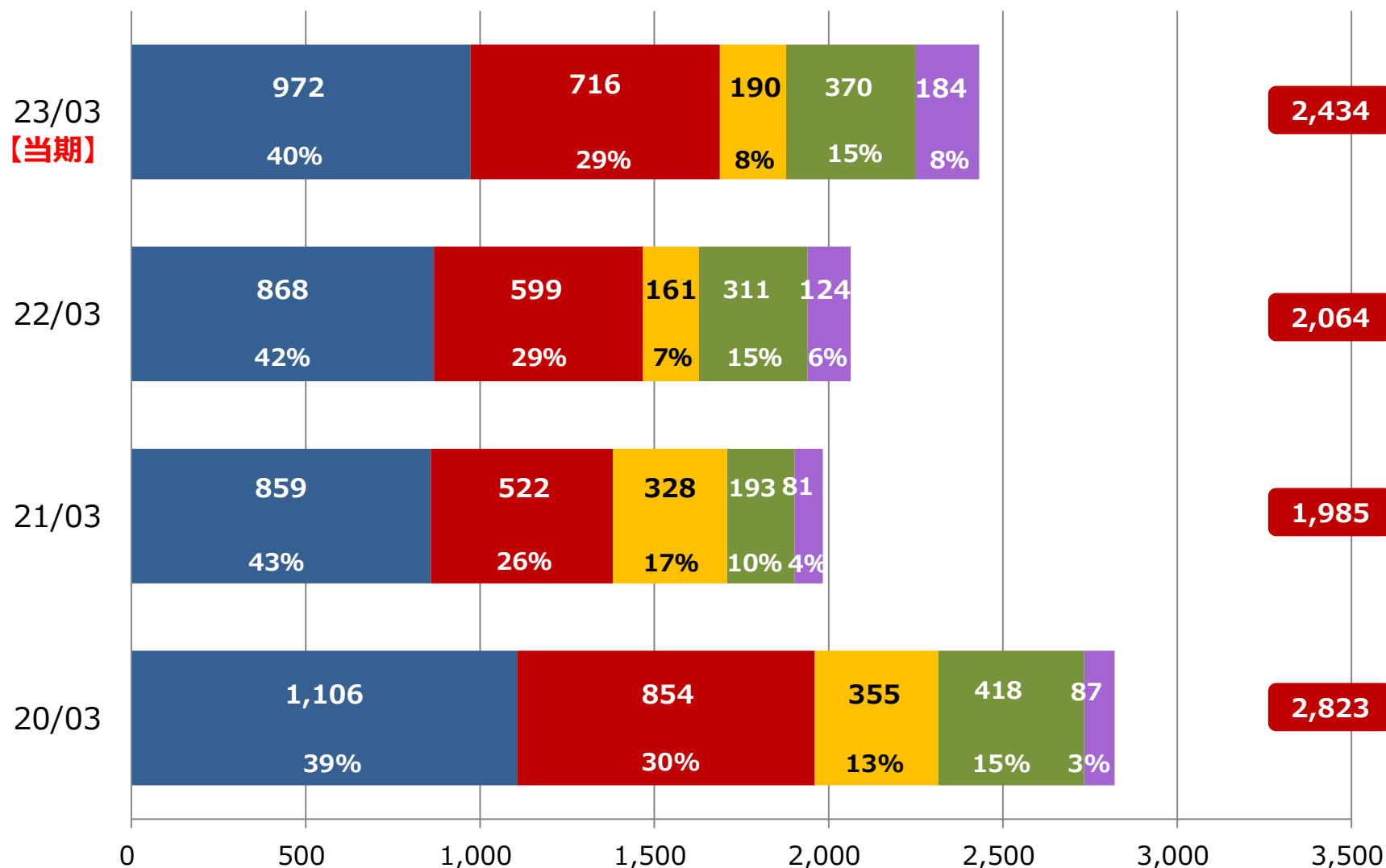
	20/03	21/03	22/03	23/03
USD	109.13	105.79	112.06	135.07
MXN	5.65	5.02	5.38	6.50
EUR	121.27	123.22	130.54	140.86
RMB	15.86	15.41	16.94	19.42

売上高の推移 圏別売上高（連結）

通期推移

（単位：億円）

■ ホンダ圏 ■ 日産圏 ■ トヨタ圏 ■ 三菱圏 ■ その他



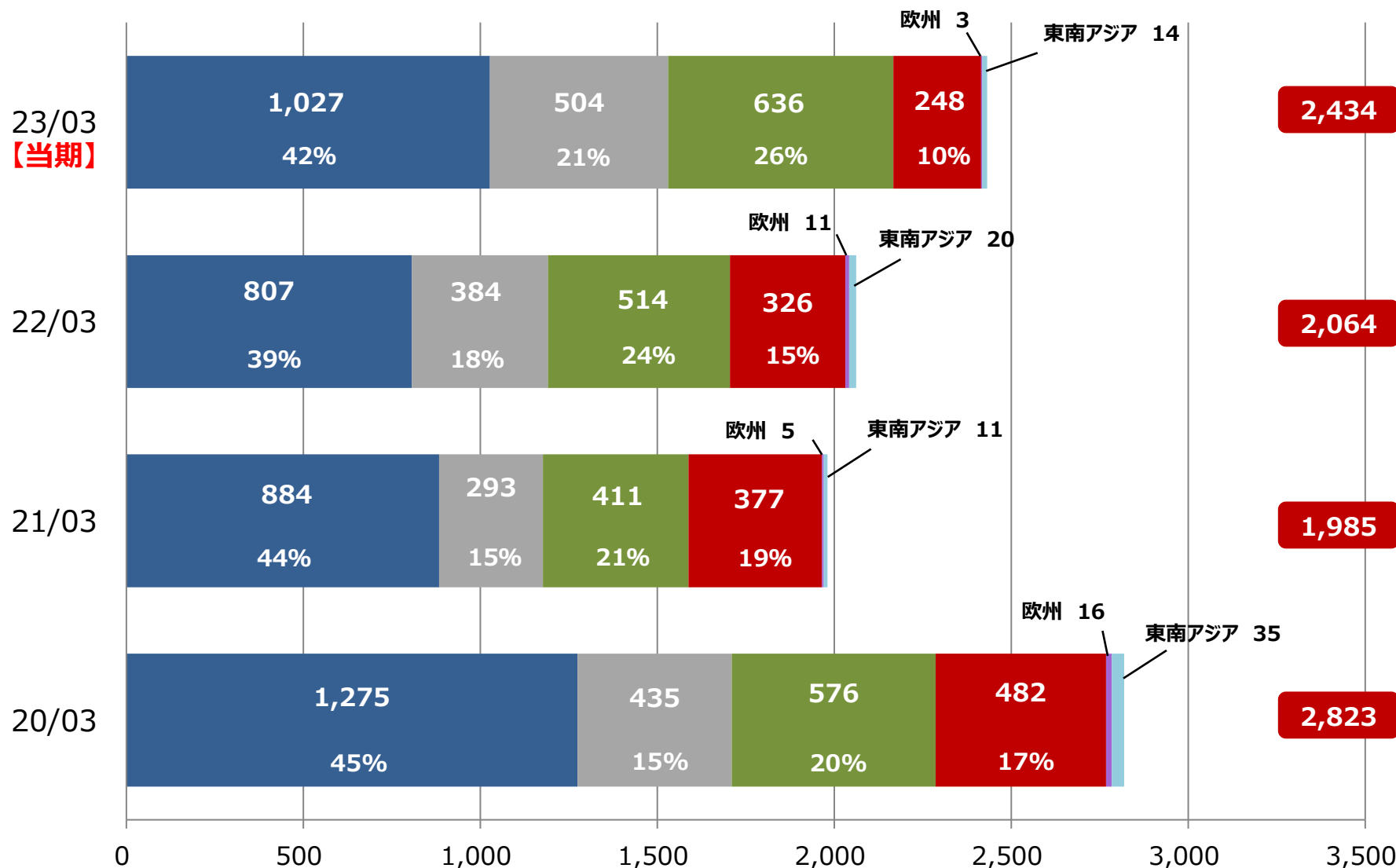
売上高の推移 所在地別売上高（連結）



通期推移

（単位：億円）

■ 日本 ■ 北米 ■ 中南米 ■ 中国 ■ 欧州 ■ 東南アジア



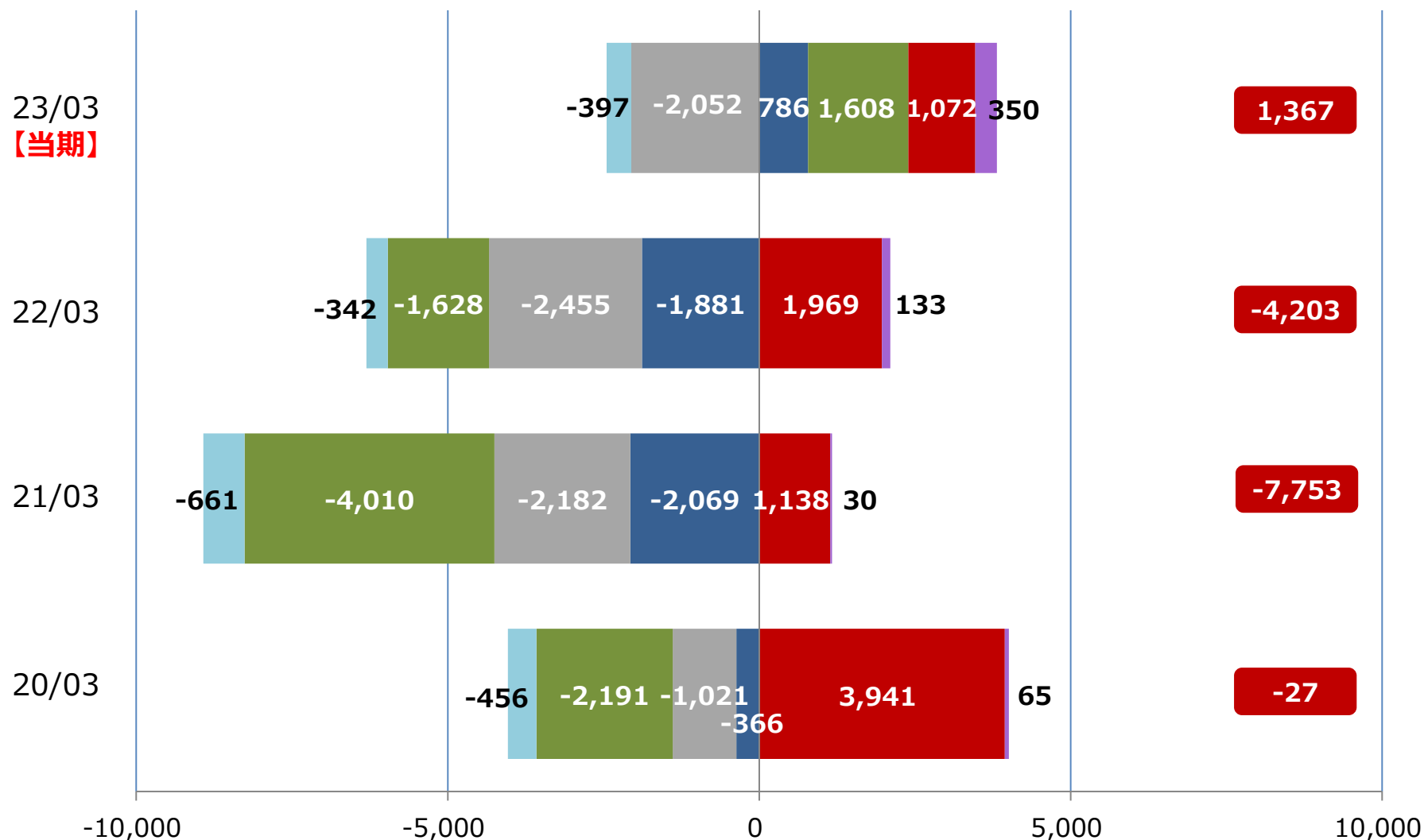
利益の推移 所在地別営業利益（連結）



通期推移

（単位：百万円）

■ 日本 ■ 北米 ■ 中南米 ■ 中国 ■ 欧州 ■ 東南アジア



利益の推移 所在地別経常利益（連結）



通期推移

（単位：百万円）

■ 日本 ■ 北米 ■ 中南米 ■ 中国 ■ 欧州 ■ 東南アジア

23/03
【当期】

-355 -1,909 1,702 2,365 329
-158

1,973

22/03

-258 -2,769 -1,870 -1,851 3,020 191

-3,536

21/03

-540 -5,409 -1,520 -1,728 1,884 43

-7,270

20/03

日本 12
-417 -3,047 -457 4,942 48

1,080

-10,000 -5,000 0 5,000 10,000

事業所一覧（日本）



23年3月31日時点

拠点	開設年月	所在地	業務内容	主な納入先
本社 技術・モノづくり センター	1954年 4月 ※2012年 4月TTMC開設 2022年12月本社移転	東京都青梅市	本社機能 営業・調達・設計・開発・ 実験・生産・品質等技術全般	
技術センター愛知	1999年 8月	愛知県安城市	営業・調達・設計・開発	
愛知工場	1977年 4月	愛知県安城市	自動車座席・座席部品の製造	トヨタ自動車、三菱自動車、 トヨタ紡織
武蔵工場	1980年 1月 ※2022年12月平塚工場移転	埼玉県入間市	自動車座席・座席部品の製造	ホンダ、日産車体
青梅工場	1969年 4月	東京都青梅市	試作 自動車座席・座席部品の製造	日野自動車、トヨタ紡織
栃木工場	1982年 2月	栃木県下野市	自動車座席・座席部品の製造	日産自動車、日野自動車
鈴鹿工場	1984年10月	三重県鈴鹿市	自動車座席の製造	ホンダ

関係会社一覧（日本）

会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
株式会社TF－METAL	2017年 5月	静岡県 湖西市	自動車座席部品の 開発、製造、販売	100.0%	百万円 50	タチエス、アディエント、 スズキ	連結 子会社
株式会社Nui Tec Corporation	2006年 7月	東京都 青梅市	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	100.0%	百万円 325	タチエス トヨタ紡織東北	連結 子会社
株式会社タチエスH&P	1961年 4月	東京都 青梅市	各種バネ・自動車等 座席部品・医療用 ベッドの製造、販売	100.0%	百万円 40	タチエス、 TF－METAL、 自動車関連以外	連結 子会社
錦陵工業株式会社	1976年 2月	福岡県 京都郡	自動車座席・ 座席部品の製造、販売	25.0%	百万円 100	タチエス、アディエント	連結 関連会社
株式会社 TF－METAL磐田	1986年 10月	静岡県 磐田市	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万円 15	TF－METAL、 日本発条	連結 子会社
株式会社 TF－METAL九州	1985年 7月	大分県 中津市	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万円 10	TF－METAL、 富士機工	連結 子会社
株式会社 TF－METAL東三河	1986年 10月	愛知県 新城市	自動車座席部品の 製造	(100.0%)	百万円 10	TF－METAL	連結 子会社

※ 非連結子会社： タチエスサービス株式会社

連結子会社 6 社 連結関連会社 1 社 非連結子会社 1 社

関係会社一覧（北米）

会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S Engineering U.S.A., Inc.	1986年 7月	米国 ミシガン州	北米における 営業、開発業務及び 統括管理	100.0%	百万USD 43		連結 子会社
TF-METAL Americas Corporation	2000年 7月	米国 ミシガン州	米州における 統括管理、開発	(100.0%)	百万USD 0		連結 子会社
SETEX, Inc.	1987年 9月	米国 オハイオ州	自動車座席の 製造、販売	(51.0%)	百万USD 5	米国ホンダ	連結 子会社
TACHI-S Automotive Seating U.S.A., LLC	2005年 12月	米国 テネシー州	自動車座席の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 22	北米日産	連結 子会社
TechnoTrim, Inc.	1986年 11月	米国 ミシガン州	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	(49.0%)	百万USD 0	北米主要 シートメーカー	連結 関連会社
TF-METAL U.S.A., LLC	2004年 3月	米国 ケンタッキー州	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 10	TAS-U.S.A.、 TSM、 アディエント	連結 子会社
TACHI-S Canada, Ltd.	2004年 9月	カナダ ノバスコシア州	カナダにおける統括管理	(100.0%)	百万CAD 12		連結 子会社

連結子会社

6 社

連結関連会社

1 社

（ ）は間接所有を含む

関係会社一覧（中南米・欧州）



会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S Engineering Latin America, S.A. de C.V.	2012年 5月	メキシコ アグアス カリエンテス州	中南米における 開発業務	(100.0%)	百万MXN 2,184		連結 子会社
Industria de Asiento Superior, S.A. de C.V. (TACHI-S Mexico)	1991年 4月	メキシコ アグアス カリエンテス州	自動車座席・座席 部品の製造、販売 及び中南米事業 統括管理	(100.0%)	百万USD 26	メキシコ日産	連結 子会社
SETEX Automotive Mexico, S.A. de C.V.	2012年 9月	メキシコ グアナフアト州	自動車座席の 製造、販売	(95.0%)	百万USD 24	メキシコホンダ	連結 子会社
TF-METAL Mexico, S.A. de C.V.	2012年 6月	メキシコ アグアス カリエンテス州	自動車座席部品の 製造、販売	(100.0%)	百万USD 27	TSM、 TF-METAL U.S.A. フォーレシア	連結 子会社
TACHI-S Brasil Industria de Assentos Automotivos Ltda.	2012年 8月	ブラジル リオデジャネイロ 州	自動車座席の 製造、販売	(100.0%)	百万BRL 275	ブラジル日産 ルノーブラジル	連結 子会社
TACHI-S Engineering Europe S.A.R.L.	2004年 10月	フランス ムードン・ラ・ フォレ市	欧州における営業、 開発業務及び 自動車座席部品の 製造、販売	100.0%	百万 EUR 23	アディエント	連結 子会社

連結子会社 6 社

() は間接所有を含む

関係会社一覧（中国-1）



会社名	設立年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
泰極愛思（中国）投資有限公司	2011年10月	中国 広東省	中国における営業、開発業務及び統括管理	100.0%	百万RMB 259		連結子会社
泰極愛思（鄭州）汽車座椅研発有限公司	2015年12月	中国 河南省	中国における開発業務	(100.0%)	百万RMB 75		持分法適用の非連結子会社
広州泰李汽車座椅有限公司	2004年11月	中国 広東省	自動車座席の製造、販売	51.0%	百万RMB 66	東風日産	連結子会社
湖南泰極愛思汽車座椅有限公司	2012年7月	中国 湖南省	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万RMB 40	広汽三菱汽車	連結子会社
襄陽東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司	2013年7月	中国 湖北省	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万RMB 30	東風日産	連結子会社
鄭州泰新汽車内飾件有限公司	2001年7月	中国 河南省	自動車座席の製造、販売	50.0%	百万RMB 11	鄭州日産 奇瑞汽車	連結関連会社
武漢東風泰極愛思延鋒汽車座椅有限公司	2008年6月	中国 湖北省	自動車座席の製造、販売	50.0%	百万RMB 43	東風本田	連結子会社
大連東風李爾泰極愛思汽車座椅有限公司	2013年8月	中国 遼寧省	自動車座席の製造、販売	(49.0%)	百万RMB 50	東風日産	連結関連会社
鄭州泰之新汽車座椅有限公司	2019年6月	中国 河南省	自動車座席、座席部品の製造、販売	(49.0%)	百万RMB 90		非連結関連会社

（ ）は間接所有を含む

連結子会社 5社

連結関連会社 2社

持分法適用の非連結子会社 1社

非連結関連会社 1社

関係会社一覧（中国-2）

会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
武漢東実李爾泰極愛思 汽車座椅有限公司	2019年 11月	中国 湖北省	自動車座席の 製造、販売	(34.0%)	百万RMB 50	東風日産	非連結 関連会社
泰極（広州）汽車内飾 有限公司	2005年 9月	中国 広東省	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	100.0%	百万RMB 38	タチエス 広州泰李	連結 子会社
泰極愛思（武漢）汽車 内飾有限公司	2013年 10月	中国 湖北省	自動車座席用 縫製部品の製造、販売	(100.0%)	百万RMB 35	武漢東泰延、 襄陽東風李爾	連結 子会社
浙江泰極信 汽車部件有限公司	2019年 12月	中国 浙江省	自動車座席部品の 製造、販売	(82.8%)	百万RMB 251	タチエス	連結 子会社

連結子会社 3 社 非連結関連会社 1 社

（ ）は間接所有を含む

関係会社一覧（東南アジア）



会社名	設立 年月	所在地	主な事業内容	出資比率	資本金	主な納入先	連結範囲
TACHI-S (Thailand) Co., Ltd.	2011年 9月	タイ バンコク都	東南アジア、インドにおける統括管理	100.0%	百万THB 771		連結 子会社
TACHI-S Automotive Seating (Thailand) Co., Ltd.	2010年 4月	タイ バンコク都	自動車座席・座席部品の製造、販売	100.0%	百万THB 153	タイ日産 タイ三菱	連結 子会社
TACHI-S Engineering Vietnam Co., Ltd.	2013年 1月	ベトナム ホーチミン市	ベトナムにおける開発業務	100.0%	百万VND 31,026		非連結 子会社
Uno Minda TACHI-S Seating Private Limited	2022年 10月	インド デリー準州	自動車座席部品の製造、販売	49.0%	百万INR 132		非連結 関連会社
APM TACHI-S Seating Systems Vietnam Co., Ltd.	2016年 11月	ベトナム ダナン市	自動車座席の製造、販売	(51.0%)	百万VND 56,567		非連結 子会社
APM TACHI-S Seating Systems Sdn. Bhd.	2013年 2月	マレーシア スランゴール州	自動車座席の製造、販売	(49.0%)	百万MYR 5		非連結 関連会社

連結子会社 2 社

非連結子会社 2 社

非連結関連会社 2 社

() は間接所有を含む